

|                                                                                                          |                                                                                                    |                                                                                    |                                                                                                                                                |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|  <p>ボーイスカウト尾張東地区広報誌</p> | <p>①スーパーカブ、スーパーボーイ、隼おめでとう<br/>         ②各団、各隊の活動報告<br/>         ③OBからのメッセージ<br/>         ④特別寄稿</p> |  | <p>第6号 平成26年3月1日<br/>         編集・発行<br/>         日本ボーイスカウト愛知連盟<br/>         尾張東地区 組織拡充委員会<br/>         広報部会 編集・発行<br/>         編集責任者 野村 典孝</p> |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

# ◇ 感動の隼章取得

春日井第2団 VS 隊  
 船橋 菜月

私が隼章を取得するにあたって一番大変だったのは、慣れない口調で書類を書いたり先のことを考えて、今何をすべきか考えたり企画から評価反省まですべてを成し遂げることでした。地区で一番最初の隼スカウトになることを目標に取り組みましたが、自分が未熟で目標は達成できませんでした。しかし隼章を取得したスカウトを見て刺激を受け気持ちを新たにし、指導者の方のご支援もあり私も取得することができました。そしてタイミングが良かったこともあり16NJで隼章を授与していただくことになりました。16NJの授与式で地区のたくさんのスカウトが私に向かって応援をしてくれたとき、隼章を取得して本当によかったと思いました。これからは受験でなかなかスカウト活動に参加することができないかもしれませんが富士章取得に向けて努力していきます。隼章取得に協力してくださった方、ありがとうございました！



# ◇ 感謝の隼

春日井第2団 VS 隊  
 水野 仁美

今日は私が隼を地区で最初にとるにあたって、私を支えてきて下さった方々を紹介します。まずはリーダー方、私が子供のあまり反抗することも多々ありましたが、それでも最後まで面倒をみて下さいました、それから先輩方、私が行き詰まると優しい言葉をかけて出来る限りのことをして下さいました。最後に同年代の仲間たち、辛いことがあっても彼らとくだらない話をしていると、また頑張る気持ちになれました。他にも沢山の人達に見守られて私は隼を取ることができました。本当に皆さんありがとうございました。これからもよろしくお願いします。





## ターゲットバッチ 53 種完修

春日井第2団 VS 隊  
大島 彩加

私はボーイ隊最後にターゲットバッチ 53 個を完修することができ、団より表彰と団頭章をもらうことができました。

53 個取るには隊集会を休まず続けたから取れたと思います、ターゲットバッチを取るためには、隊のリーダーや仲間の協力があったからだと思います、感謝しています。

今年ベンチャーに上進しましたが、今度は、隼章その上の富士章をめざしてがんばります。



## ◇ デイキャンプ

日進第1団 ビーバー隊  
濱田 修羽(はまだしゅう)

みんなで岩やどうに行ってきました。みんな川あそびをしてバーベキューをしてから、すいかわりをしました。川の水は、とてもつめたかったけど、きもちよかったです。魚もなんびきかとれました。バーベキューの肉は、こげてて、にがかったです。また行ってみたいです。

## ◇ 江南地区ボーイスカウト合同発団式

江南第3団 副団委員長  
椎葉 浩志

2月2日(日)江南地区ボーイスカウト合同発団式が盛大に開催されました。昨夜からの雨が降り続き良いコンディションではありませんでしたが何回もの打ち合わせやリハーサルを行ったので無事終了する事が出来ました。第1部の式典は厳格に行われ、第2部の尾北高校のジャズ演奏ではアンコールが出るほど盛り上がり大勢の参加者が演奏に併せ皆満面の笑顔で踊りました。







## スーパーカブ！

春日井4団 カブ隊  
市川 翔也

3年前、姉がチャレンジ章を40個達成したので、姉にだけは負けたくないと思って、最後までがんばりました。うさぎやしかの時あまりやっていなかったの、くまの時の春休みや夏休みを使って、毎日小さい項目を一つずつやりました。やるが多かったり、調べてもなかなか見つからなかったりして大変だったけど、なんとか全部やる事ができてよかったです。ぼくには、妹がいるので次は妹が達成してほしいです。



## ◇ 地質学者に挑戦

大口第1団 カブ隊  
石岡

11月17日チャレンジ章の地質学者を習得するために、七宗町の「石の博物館」と「下呂温泉博物館」に行きました。みんなで最後に問題を出し合うことにしたので、一生懸命調べたり記録してきました。温泉には入れなかったけど、足湯も体験して、少しだけ観光気分も味わって、帰ってきました。



## ◇ 「新年 もちつき行事」

春日井第3団 組織・拡充委員会  
団委員 伊藤 由美子

新年を迎え、1月19日に毎年恒例の新徳寺でのもちつき行事を行いました。セレモニーでは、16NJにベンチャーISTとして参加した木田信吾君、波多野春菜さんに愛知県連盟顕彰記章の伝達がされました。その後、体験に来ていたビーバーの子供達から順番に石臼でのもちつきが行われ、つきあがったおもちは、お母さんたちの手で丸め、きなこ、あんこ、大根もちなどにして、特製コーチンみそ汁と一緒においしくいただきました。子供達と一緒に楽しい1日を過ごすことができました。



## ◇ 1月17日～19日スキー訓練

大口第1団 カブ隊  
石岡

毎年恒例のスキー訓練にボーイ隊と一緒にいってきました。昨年滑れるようになったスカウトは、レベルアップして、かなり急な斜面でもガンバって滑り降りてこられるようになりました。今年初めてスキーをしたスカウトもガンバって、リフトに乗って、人を避けて滑り降りてこられるようになりました。全員が、充実感を持って満足して帰ってくることができました！



## ◇ 今年度の活動の中で印象に残ったこと

小牧第2団 カブ隊

◆くま

佐久間 遥大

1年間の感想は、組長はたいへんなことがわかった。つらかったのはみんなをまとめることだった。と山やハイキングはすごくむずかしくてたいへんだった。キャンプはべんとうがおいしかった。つりはいまいちだった。いちばんたのしかったのはかいものでした。ももとブルーベリーとりんごキャラメルをかいました。バスの中ではよった。きもちわるかった。いっぱいしゃえいはねぶくろでねて、ともだちにとられてさむかった。きもだめしはすごくこわかったです。もちつきでつきたてのおもちはおいしかったです。

長谷川 裕樹

キャンプでともだちのいびきでねむれなかった。うさぎをみつけてたべたくなった。ながればしを見れてうれしかった。かいだんばなしにさいしょはびびったけどきいてみるとおもしろかったです。

◆しか

気賀 典子

わたしは夏のキャンプに行って、みんなは2泊したけど私は1泊でした。さいしょは去年よりいいバンガローだったのでうれしかったです。一番楽しかったのは川遊びです。川遊びでは水をかけあったりダムを作ったりしましたが、わたし1人だけ川の中に入ったらしいのでうれしかったです。二番目に楽しかったのは魚つりです。魚つりでは、石にひっかかったりはっぱがつれたりしたし、みんなつれなかったけどけっこう楽しかったです。三番目にうれしかったのはうさぎを見たことです。わたしは動物が好きだし、うさぎが好きなのでよかったなと思いました。ことしは楽しかったです。

猪上 泰輝

キャンプのとき、よるリーダーがかいだん話をするといったのでびっくりしたけど、その話は、かいだんからぜんてんをしてころがりおちたという話でおもしろかった。

猪上 将輝

キャンプでまずはバンガローにとまりました。バンガローでは川あそびやスタードームで星のかんさつをしました。それからバンガローにかえってねました。つぎの日テントに泊まりました。はがきを書いてあかりのありがたみを知りました。つぎの日こけしをつくりました。楽しかったです。

鎌田 康平

1ばくしゃえいでうれしかったこと、かなしかったことがあります。一つ目は自分たちでカレーを作ってぼくはカレーのぐざいを作っているときに、スライサーで指を切ってしまったときがとてもかなしくていたくてつらかったです。夜ねぶくろでねているときにねぶくろをとられたときがくやしかったです。キャンプもとても楽しかったです。テントでねぶくろをなげたことが楽しかったです。

岩瀬 朋郎

秋の一泊しゃえいでだれかがシュラフに入ってきました。それが楽しかったです。

今井 佑輔

いっばくの感想は、きもだめしがこわかったです。ごはんはカレーライスがおいしかったです。虫が外にはちょうたくさんいました。ナイトハイクが楽しかったです。

◆うさぎ

日紫喜 もえ

私はうさぎになって楽しかったことはBPさいです。BRさいではペープサートをやりました。初めてだったのできんちょうしました。でも自分の番になって「やるぞ!」というきもちになりました。すごくじょうずにできたのでうれしかったです。BPクイズはすごくむずかしかったけど、あてはまるものを書きました。せいかいもあつたけどまちがったのもあつたのでさんねんだつたけど、いろいろなことが知れてうれしかったです。BPさいをまたやりたいです。

長谷川 夢香

私はキャンプに行ってつりをしました。

みんなつれなかったもので、ざんねでした。でも、たいけんができたのでよかったです。あと、テントでねたりバンガローでねたり、2泊3日の中でいちばんたのしかったのは水あそびとうもろこしがりです。水あそびは川でダムをつくってあそびました。とうもろこしがり、上のほうのもじゃもじゃが茶色で大きいのがおいしいと言ったので、そのとおりにとりました。またとうもろこしがりやいろいろなことをしたいです。

藤澤 隼人

ぼくは、キャンプの買い物でかぞくの分をかいました。活動では、おじいちゃん、おばあちゃんの分と家族分とお父さん、お母さんの友だち分のいろいろなきねんのおみやげをもらいました。家に帰ってあげたらとてもよろこんでいたのでとてもうれしかったです。

吉良 颯己

キャンプのとき、ちょうからいスパゲティをたべました。あまりのからさに口から火がでそうになりました。ピーマンがきらいだったのにむりやりたべさせられました。キャンプにいったときがいちばんたのしかったです。ぎふじょうへのぼったときやとざんのときはしにそうでした。いびきをかきまくりました。リーダーがうさぎとともにだちとへんなことをいいました。とうもろこしがりですきょうだいのをとりましたが、ちいさくてダメだといわれかえてもらいました。

林 徹泰

今年の夏は二はく三かのキャンプをやりました。山のぼりがすごくたいへんでした。なぜかというくとくだりざかがいっぱいあったからです。ナイトハイクは雨でちゅうしになりました。うさぎが野原にいました。バンガローは天国みたいでした。テントはねるときにつらかったです。こけしをつくってへんな人ができあがりました。おみやげはりんごキャラメルとまねきねこをかいました。またきつとあそこのしょう年しぜんの家にいきたいです。



石竹 陸真

なつのキャンプのときのスパゲティがからくてたべられなさそうでした。ほかにもたべられなさそうなものやおいしいものもありました。うさぎもとびだしてきました。リーダーがうさぎとともにだちといみのわからないことをいったのでおもしろかったです。また見たいです。

#### ◇ 少年自然の家での1泊隊集会

春日井第5団 カブ隊

吉川 周佑

11月23～24日少年自然の家で秘密基地をつくりました。秘密基地はすごく目立っていました。ぼくは下の所をつくりました、ぼくよりママの方ががんばって作っていました。でもたのしかったです。おにぎり選手権をしました。丸と三角とたわらをつくりました。たわらでトップになりました。そのおにぎりをたべるとかたかったです。



春日井第5団 カブ隊

伊藤 秀太

少年自然の家でキャンプをしてみんなが僕の誕生日を祝ってくれてうれしかったです。二日目に秘密基地づくりをしました。秘密基地はいがいと広くできました。

春日井第5団カブ隊

大上 陽叶

展望台の近くで秘密基地をつくりました。小さいダンボールをつなげてかべをつくりました。そしてブルーシートでやねおつくりしました。





#### ◇ もちつき

春日井8団 カブ隊  
くま 石塚 元

12月1日 鳥居松小学校でもちつきをしました。自分たちでついた、もちに大根おろしや、あんこ、きなこをつけて食べました、どれもおいしかったです。そのなかで、ぼくが一番好きな味は大根おろしです。大根も自分でおろして、食べたら、もっとおいしくなる気がしました。これからは、料理を教えてもらって、自分でおいしい料理を作りたいです。



#### ◇ カブ隊「赤い羽根共同ぼ金」

江南3団

日比野 菜々子

10月6日スイトピア江南で市民まつりがあり、そこで赤い羽根共同ぼ金活動しました。

ぼ金してくれたかたがたには赤い羽根を配り、小さい子には赤い羽根と風船をいっしょに配りました。ぼ金箱は始めはかるかったけれど、一時間でくびがいたくなるくらいおもくなりました。あつかったけれど、おとしよりの使う車いすなどは、赤い羽根共同ぼ金からかわれるのでそういうものがふえるとうれしいです。



カブさんの新しい仲間が増えました。

#### ◇ カブ隊「親子ハイク」

渡辺 杏里紗

11月17日に鳩吹山に親子ハイクに行きました。ハイキングでは、岩がゴツゴツした道だったので歩くのが大変でした。でもナミやゾロになりきった隊長たちが指令を出してくれたので、楽しいハイキングになりました。

#### ◇ カブ隊「親子ハイク」

広せ 生ま

ロープのしぼり方をならいました。3しゅるいならいました。一つめは、8の字むすびです。むずかしかったです。むすべるようになりました。二つめは、本むすびをしました。これは、かんたんでした。三つめは、引きとけむすびです。これはむずかしかったです。たのしかったです。





### ◇ カブ隊「しょくさい」

今井 結月

わたしは、十一月にしょくさいをしました。ボランティアの人に、植え方を教えてもらいながら、かわいい花を植えました。かんかくをそろえたり、まっすぐ植えないといけなかったりたいへんだったけどすごく楽しかったです。植え終わった時は、とてもきれいに出来上がってうれしくなりました。自分で植えた花だんをまたかぞくで見に来たいです。

### ◇ 「植栽奉仕」

日比野 菜々子

フラワーパークで植栽奉仕活動に参加しました。今年は、一団といっしょでした。

わたしたちのところは、早く終わったのでくまキャンプでいっしょだった子の所へ行き協力して植えました。自然愛護のチャレンジ章をとるためのクイズもありました。

植栽奉仕でいろいろなことを知れたので、よかったです、たくさんの花が植えられたのでうれしかったです。

### ◇ 「花植え」 H25. 11. 24

長屋 あつのり

今日は、フラワーパーク江南の花植えでもこくうさいでせんとうきなどが、とんでうるさいでも、花植えある。さいしょに、1 団といっしょに、開かい式をやって、花をして、さいごに、えんげい家をとる、クイズをやって、ごほうびに、アップルジュースをもらって、さいごのさいごにお正月のもちつき大会のと

きに歌、ロンパとがそうのはじめのいっぽをきめた。



### ◇ 「カブのもちつき」 今

今井 結月

わたしは、十二月十五日に、もちつきをしました。大きな石のうすにもちを入れて、ぺったんぺったんとじゅん番にもちつきをしました。きねがおもくてうまくつけなかったけどとても楽しかったです。それから、お母さんたちがつくってくれた、きなこもちや、あんこもち、それから大根おろしのおもち、おぞうにを食べました。とくに私の一番のお気に入り、大根おろしのおもちです。すこしピリカラですごくおいしかったです。

また、自分でついたおもちを食べたいです。

### カブ隊1・2組のプレゼン



### ◇ クリスマス会をやったよ

小牧第1団 カブ隊

うさぎ 藤澤 勇悟

今年も三友会かんで小牧1だんのクリスマス会をやりました。さんかするのは、二回目



です。サンタやとなかひのポーズでやるジャンケンでもりあがり、あとはやっぱりビンゴ!!ぼくは、すぐくおそくおわたので、おとうとのともひろよりおそかったです。でも楽しくビンゴができました。だんいん長から、友じょうバッチをもらいました。表しょうされるのは、はじめてなのでびっくりしました。おにいさんたちがつくってくれた、シチューや、ごはんは、とてもおいしかったです。たべれてよかったなとぼくは、おもいました。みんなもそうおもっているとおもいました。なによりよかったのは、カブたい3くみで、れんしゅうしたマジックがたくさんのかまたちたちの前でかんぺきにやれたことです。

みんなよろこんでくれたかな?



#### ◇ クリスマス会の思い出

小牧第1団 カブ隊

くま 松田 眞幸

僕のクリスマス会の思い出は二つあります。一つ目は自分たちの出し物です。僕たちは出し物でマジックをやることにしました。それで、僕は七つのマジックを用意しました。でも、リーダーに「二つにして」と言われました。なので七つのマジックを二つに絞り込みました。そして、選んだのは消えるコインと色が変わる水の二つです。二つとも科学に関するマジックです。本番は二つとも成功しました。まだ他のマジックを見せたかったけど、少ししか披露できず残念でした。でも同じ組のほかの人も、みんな成功したので良かったです。二つ目は最後のビンゴゲームです。ルールはビンゴした人から商品进行もらうゲームです。さらに、一番から三番目までにビンゴした人には、おまけ付きで商品がもらえるルールです。僕は全然ビンゴ出来なくて、そ

して何と最後から二番目でした。でも最後の方でもいい物がたくさんもらえる事に気づいてほっとしました。1993年の世界ジャンボリーのワッペンがカッコよくて気に入りました。来年は僕もボーイ隊に入っていると思いますが、楽しいクリスマス会にしたいです。



#### ◇ おもちつき

小牧第1団 カブ隊

しか 河村 拓磨

カブで、おもちつきをしました。おもちつきで、いろんなしゅるいのもちを食べました。

しょうゆ、おろし、なっとう、きなこ、ベンチャーのかくし味もあって、そばろ、カスタード、ずんだ(えだまめ)がありました。みそしるもありました。もちは、おいしかったです。みそしるもおかわりして、もちもおかわりしました。もちを食べ終わったあと、遊んで、それから小刀を使って、えんぴつをけずりました。楽しかったです。





## ◇ ドラム缶風呂初体験

春日井第2団 カブ隊  
青木 天道

ぼくは、8月の24日から26日までの三日間、隊の夏季キャンプに行ってきました。

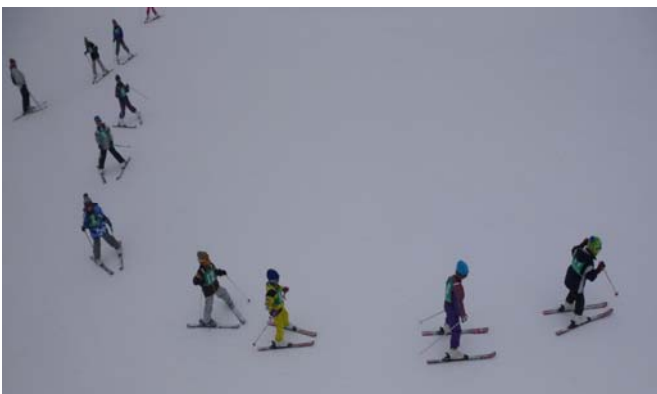
「カブ山の頂きめざして～団結しよう～」というテーマで「岳見キャンプ場へ行ってきました」。そこで特に楽しかったことは、人生初のドラム缶風呂に入ったことです。ドラム缶風呂に入っているあいだ、火の煙が煙たくて息を止めていたのですが、最後の方で、顔をドラム缶の外に出すと煙たくないという事実気付いたとたん終りよの合図がかかり、ショックでした。いろいろあったけど、今年の夏季キャンプは面白かったです。



## ◇ スキー

犬山第5団 ベンチャー隊長  
板津 尚

1月11-13日流葉スキー場にて恒例の犬山第5団新春スキー訓練を総勢44名で行いました。スキー、スノボ、雪遊び、夜の集いの出し物にスカウト夫々の能力と個性を思う存分に発揮し、ケガや病気も無く、皆が満足できる訓練ができました。スキー初体験のスカウトも3日目には華麗に滑降できるようになり、帰着時の表情も晴れ晴れとしていました。来年も絶対の行く！と意気込むスカウトの熱意にリーダーも一層心を引き締めて参加したいという思いが強まりました。



## ◇ 春日井4団の仲間たち

春日井4団カブ隊  
岩手 悠馬

今年の夏のキャンプは最高に盛り上がった。たてわり班での班活動だった。ローバー、ベンチャー、ボーイ、カブ、ビーバー、夏キャンプに参加した人は100名を超えていた。

班長さんが指示する声がいろいろなテントサイトから聞こえてくる。どの班もそれを聞きながら、『こちらの班には負けないぞ』とみんなの動きが早くなったりする。

スカウト活動でいつも思うことは、なぜかみんないい顔をしている。笑顔で本当に楽しそう。帰りも疲れて帰ってくるのにみんないい顔を顔して『お疲れさん』と言ってそれぞれの家に帰っていく。9月からボーイスカウトがはじまる。4団のカブの仲間といっしょにますますがんばるぞ！



## ◇ 初めての雪山登山

春日井8団 ボーイ隊  
古藤 大雅

登山の最初は、森の道を歩きました。道は緩やかで歩くやすかったけれど、だんだん急になりました。しだいに、岩の多い道になり歩きにくくなりました。転びそうになったとき、仲間が支えてくれました。岩の道は、しだいに雪の道になってきました。雪道は滑りやすく、陰しくなり、きつくなりました。そしてすごく寒くなってきました。山の半分まで来たところで昼食をとりましたが、その前に雪合戦をしました。みんな、雪玉を当て合うのがすごく楽しかったです。山道を歩いて、

足も痛くなり疲れましたが、みんなで遊んで昼食を食べたら元気になりました。上り坂の道を歩くと、足あとが雪でくっきり残るくらいの道となり、手袋をして防寒着を着いていても雪は降り、風も強く、歩いていてもすごく寒かったので、早くつかないかな、と思いました。



みんな疲れていましたが、がんばって歩きました。みんなで助け合って、がんばって9合目まで行くことができました。そこからの景色は山々が雪で白くなって、すごくきれいでした。みんなで、助け合いいっしょにがんばったから、登山が出来たと思いました。

#### ◇ 小営火

犬山第5団  
ベンチャー隊長 板津 尚

11月2日犬山市神子森橋下にてボーイ隊がキャンプを行いました。灯油のポリタンクに水を汲むなどのアクシデントにもめげず、夜は、しつとりと小営火を実施しました。やはり火の魅力は絶大で、スカウト達は長い時間火を囲んで会話を楽しみました。たき火が上手にできるようになればスカウトも一人前。翌日は、同市四季の丘ふれあい公園にて芋ケンピの模擬店を開きました。前日ビーバー隊が収穫したさつまいも25kgを細切りにしてサラダ油で揚げ、砂糖をまぶして振る舞いました。品切れを起こす模擬店が多い中、最後までお客様にケンピを振る舞ったボーイ隊、ベンチャー隊にエールを送ります。



#### ◇ 団合同行事「餅つき大会」

江南第3団 副団委員長  
椎葉 浩志

12月15日（日）餅つき大会を開催されました。今回は団合同行事ということで全員が各ブースを担当しました。団委員と保護者は餅つきの準備、ベンチャー・ボーイはモンキーブリッジと4脚信号塔を作り手旗の実演を行ってくれました。モンキーブリッジは思ったより高くなってしまいビーバーやカブスカウトは怖がりながらも全員渡りきりました。開会セレモニーでは、県連顕彰、菊スカウト表彰、市コンクール表彰を行い、午後からは各隊スカウトプレゼンやビンゴ大会も行い楽しみました。



#### ◇ 植樹祭に参加して

瀬戸第6団 カブ隊  
副長 山口 貴子

地元瀬戸市、愛・パークでの植樹祭は、肌を刺すような風が吹き荒ぶ日に行われ、開会式



では震えながらも上着なしの制服姿でしっかりと話を聞くスカウト達にお褒めの言葉を戴きました。自分達の背より少し大きなソメイヨシノの苗木6本と、かじかむ手で丁寧に植えるスカウトの姿が重なって見え、苗木も未来あるスカウト達も大地に深く根を下ろし健やかに成長して欲しいと願いました。



#### ◇ 犬山5・7団合同凧あげ大会

犬山第5団

ベンチャー隊長 板津 尚

1月26日犬山市木曽川緑地公園にて恒例の犬山全団新春凧揚げ大会を総勢100名で行いました。スカウトそれぞれに工夫を凝らした凧を持ち寄り、年齢別にデザインと一番凧を競います。強風で壊れる凧が続出し、リーダーは修理支援に大わらわ。修理しては再挑戦するスカウトは疲れを知りません。寒風をものともせず走り回るビーバー、カブの熱気にボーイ、ベンチャーも寒さを忘れて一体となってとても良い新年の一日を過ごしました。



#### ◇ 化石ほり（瑞浪化石博物館H25.12.8）

江南第3団 ビーバー隊

いそかわ かずき

ぼくはかいがらのかせきをとりました。いっぱいとりました、でもパパとままにてつだってもらいました。またいきたいです。またいくときはもっととれたらいいなとおもっています。

にい たくま

かせきほりにいきました。いっぱいかせきが、とれてうれしかったです。またいきたいです。

いとう たいし

かせきはくぶつかんにいって、かせきをみました。かせきをみたら、はやくほりたいとおもいました。ほるのは、とてもたのしかったです。

くまざき もも

かせきほりにいきました。ぐるぐるしたやつがきれいでした。かせきはかいです。

またいきたいです。



#### ◇ダンボールハウスづくり（スカウトホーム）

ビーバー隊 いとう たいし

きょうはスカウトハウスでダンボールでいえをつくりました。えをかいいたりめいろをかいいたりしました。かんせいしたダンボールハウスでおかしをみんなでたべました。たけるもきてくれてたのしかったです。

くまざき もも  
だんぼうるでいえをつくってたのしかったで  
す。だんぼうるのいえはせまかったです。  
こんどはなにをつくるんでしょうか。めいろ  
をかきました。やまもとさゆちゃんとやりま  
した。



#### ◇ スカウトのみなさんへ

春日井 8 団 OG  
樋口 悦加

私は、今、薬剤師 1 年生として関東にある大きな総合病院で働いています。私は、カブスカウトからベンチャースカウトとして東京の大学に入るまで活動していました。ボーイスカウトをしていたからこそ、小さいころからあこがれていた薬剤師になれたと思っています。自分で考え、調べ、知識を増やし、それを言葉や文字で表現し、助言をもとめ、修正を重ね、そして実行に移すという訓練は、制服を着ているときだけでなく、いつでも、どこでもできる、人生での成果を創る手段だと思います。ボーイの時にはカブの経験が、ベンチャーの時にはボーイの経験がとても役に立ちました。社会人 1 年生として責任のある仕事をしている今、ボーイスカウトでの経験の全てがとても役に立っています。他人がなにを提供してくれるのか、ではなく、何を学びたいのか、自分が何をしたいのか、どうなりたいのか、そのヒントはボーイスカウトのさまざまな活動のなかに必ずあります。自分自身で答を見つけ出して、自分の夢を実現させてください。ボーイスカウトはそれが可能なところですよ。



#### 特別寄稿

#### ◇ これまでの活動を、振り返って。

三河葵地区西尾第 6 団

ビーバー隊長

CBC アナウンサー

気象予報士 沢 朋宏

はじめまして。故郷の愛知県西尾市で指導者をしつつ、現在、県の組織・拡充委員会で副委員長も務めさせていただいております、沢朋宏です。小 2 の頃から始めたスカウト活動ですが、入隊のきっかけは「身体の弱さ」。小児喘息持ちで、野球もサッカーもしない・・・というのを心配した母が、「否が応でも外で遊ぶ環境に」と放り込んだ(?) のが、ボーイスカウトでした。故・谷口政吉先達が団委員長を務めていた西尾 6 団はのびのびとした雰囲気満ちており、また、通っていた中学校のすぐとなりが団のキャンプ場という好条件♪もあり、ボーイ隊時代は「暇さえあれば、すぐキャンプ」。その楽しき日々が忘れられず、そして良き仲間にも恵まれ、今でもスカウト活動を続けています。そのスカウト活動で最も鍛えられたものは・・・コミュニケーション能力でしょうか。バディを組む。班行動をする。次に何をすべきか? どうやったらうまくいくか?・・・どんなシチュエーションにおいても、野外活動に「事前に出ている正解」はなく、皆で話しあって決めることの繰り返し。「我を通す」でも「ただただヒトに従う」でもない、「協働」路線を見つけなければ、望んだ結果を得ることは難しい。そんなことを繰り返す中で、「自分の意見を他人に認めてもらうために表現を工夫すること」「自分の意見との共通点を見つけるために、ひとの話をしっかり聞くこと」など学んだことはそのまま、『ヒトにものを伝える』アナウンサーという仕事に生きています。スカウト数の減少が問題になっています。ただ楽しい活動をするだけではなく、皆でしっかり話し合って活動すること。やがてスカウトが社会人になった時、そこで得られた成果を実感できれば、次の世代の活動の充実につながるのではないのでしょうか。

